様式第２号の１－②【⑴実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※ 専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第２号の１－①を用いること。

学校名	関西保育福祉専門学校
設置者名	学校法人濱名山手学院

１．「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
教育・社会福祉専門課程	保育科	夜 ・ 通信	54	6	

２．「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

https://www.khf.ac.jp/information/

３．要件を満たすことが困難である学科

学科名
（困難である理由）

様式第２号の２－①【⑵-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第２号の２－②を用いること。

学校名	関西保育福祉専門学校
設置者名	学校法人濱名山手学院

１．理事（役員）名簿の公表方法

https://www.khf.ac.jp/information/

２．学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容や期待する役割
非常勤	株式会社内田洋行 代表取締役社長	2025 年度最初の定時評議員会終結後（5/26）～2029 年度最初の定時評議員会終結まで	教育の質の向上、教育のデジタル化推進
非常勤	神戸新聞社 代表取締役会長	2025 年度最初の定時評議員会終結後（5/26）～2029 年度最初の定時評議員会終結まで	地域社会との連携強化、広報活動の推進
非常勤	元文部科学省大臣官房審議官、国際医療福祉大学常務執行役員･事務局長	2025 年度最初の定時評議員会終結後（5/26）～2029 年度最初の定時評議員会終結まで	専門知識を活かした法人運営への支援、戦略的意思決定への貢献
（備考）			

様式第２号の３【⑶厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	関西保育福祉専門学校
設置者名	学校法人濱名山手学院

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

１．授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。

（授業計画書の作成・公表に係る取組の概要）

年度当初（4 月上旬）に「講義概要」を作成し、生徒全員に電子配布のうえ周知徹底を図っている。

具体的には、講義概要作成要領に基づいて、1 月上旬に授業を担当する全教員に対してシラバス（授業計画等）の原稿作成を依頼。

その原稿を元に「講義概要」としてとりまとめ、年度当初（4 月上旬）に電子配布している。

配布する「講義概要」には、授業の科目名、授業の種類、担当教員名（実務経験の有無を含む)、授業の回数、時間数、開講学年・時期、必修・選択、授業の到達目標及びテーマ・目標、授業の概要、授業計画、テキスト名・著者名・出版社名、参考書・参考資料、生徒に対する評価等の事項について、具体的かつ明確に記載している。

授業計画書の公表方法	https://www.khf.ac.jp/information

２．学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。

（授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要）

学則及び教務事務要領の規定に基づき実施している。

成績評価は、定期試験の成績と提出物や平素の学習状況等を総合し、100 点満点で行い、60 点以上を合格とし、2 月末に開催される教員会議（単位認定会議）の審議を経て単位を認定している。

試験は、筆記試験、論文またはレポート、実習、実技等によって行っている。

定期試験の受験資格は、講義回数（15 回）の 2/3 以上（実習科目は 4/5 以上）の出席を必要としている。

定期試験の不合格者には、再試験を行い、60 点を上限として評価し、60 点をもって合格としている。

なお、成績は次のように評価している。

	合　　格			不合格
評　価	優	良	可	不　可
点　数	100～80 点	79～70 点	69～60 点	59 点以下

３．成績評価において、ＧＰＡ等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。	
（客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要） (1) ２に記載のとおり、点数評価方式を導入しており、学則において総合評価 60 点以上を「合格」と規定している。 (2) 授業科目ごとに取得した点数（100 点満点）で成績評価を行い、学科ごとにその平均値（＝履修科目の合計得点／履修登録科目数）を算出することにより、分布状況の把握を行い、生徒の順位を決定している。 (3) 成績評価の設定内容については、学生便覧に記載するとともに、保護者には期末ごとに成績を通知している。 成績の分布状況については、一覧表を作成し、教職員に周知し適切に実施している。	
客観的な指標の算出方法の公表方法	https://www.khf.ac.jp/information

４．卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。	
（卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要） 学則及び教務事務要領の規定に基づき実施している。 生徒がそれぞれ 2 年間の学修において到達すべき目標を示した「教育目標」を定めて、「学生便覧」に掲載するとともに、4 月上旬のオリエンテーション時に生徒に周知徹底をはかっている。 教育目標は、5 つの大項目を設け、さらにそれぞれに中項目、小項目に分けて身につけるべき能力をわかりやすく明示している。 これらの能力を備えているかを、半期ごと（4 月～9 月・10 月～3 月）に実施する定期試験により達成度を評価している。 履修すべき教科及び単位数または時間数を定めている。 卒業の認定については、課程修了に必要な単位または時間を修得しているかを、教務委員会の審議を経た後、2 月末に開催される教員会（卒業判定会議）に諮り卒業の認定を行っている。 課程修了を認められた者に対して、卒業証書を授与するとともに当該専門課程にかかる専門士の称号を付与している。	
卒業の認定に関する方針の公表方法	https://www.khf.ac.jp/information/

様式第２号の４－②【⑷財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第２号の４－①を用いること。

学校名	関西保育福祉専門学校
設置者名	学校法人濱名山手学院

１．財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://www.khf.ac.jp/information
収支計算書又は損益計算書	https://www.khf.ac.jp/information
財産目録	https://www.khf.ac.jp/information
事業報告書	https://www.khf.ac.jp/information
監事による監査報告（書）	https://www.khf.ac.jp/information

２．教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
教育・社会福祉分野	教育・社会福祉専門課程	保育科	○	

修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	91単位	35単位	45単位	11単位	0単位	1単位
			92単位				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
200人	129人	0人	8人	18人	26人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）

（概要）

「教員養成機関指定基準」及び「指定保育士養成施設指定基準」等に基づきカリキュラムを構成している。

成績評価の基準・方法

（概要）

学則及び教務事務要領に基づき実施している。

成績評価は、定期試験の点数と提出物や学習状況を合わせて100点満点で行い、60点以上を合格としている。

なお、成績は次のように評価している。

	合格			不合格
評　価	優	良	可	不　可
点　数	100～80点	79～70点	69～60点	59点以下

卒業・進級の認定基準
（概要） 学則の規定に基づき、課程修了に必要な単位を修得しているかを、教務委員会の審議を経て、2月末に開催される教員会（卒業判定会議）に諮り、卒業の認定を行っている。課程修了を認められた者に対して、卒業証書及び当該専門課程にかかる専門士の称号を付与している。
学修支援等
（概要） 教務委員会を設け、初年次教育など学修支援に関する事項を分掌している。 学年ごとにクラス制を導入し、クラスには担任教員を配置している。 クラス担任が中心となって、担当クラスの生徒の修学その他学生生活全般に関する事項について、適切な指導助言を行っている。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）

卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
58 人 （100%）	2 人 （ 3.4%）	50 人 （86.2%）	6 人 （10.4%）

（主な就職、業界等）
保育所、認定こども園、幼稚園、乳児院、児童養護施設、障害者支援施設、他

（就職指導内容）
就職指導委員会を設け、求人先の開拓や調整にあたっている。
また、校内に就職指導室を設け求人情報の掲示および保管等を行っている。
クラス担任教員が中心となって就職指導業務にあたっている。
就職に関する個人的な相談は、クラス担任並びに就職相談担当者が連携して行うこととしている。

（主な学修成果（資格・検定等））
幼稚園教諭二種免許状 / 保育士資格

（備考）（任意記載事項）

中途退学の現状

年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
140 人	18 人	14.6%

（中途退学の主な理由）
進路変更 / 傷病 / 一身上の都合

（中退防止・中退者支援のための取組）
中途退学低減対策を学校の重点目標の一つに掲げ、生徒の出欠状況や悩み等の状況を早期に把握するとともにクラス担任をはじめ管理職との連携による情報の共有や早期の支援対策を実施し、中途退学者の低減に努めている。
特に、欠席日数が3日以上となった生徒については、保護者とも連携するなど個別かつ重点的に取り組んでいる。

②学校単位の情報

ａ）「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考（任意記載事項）
保育科	220,000 円	830,000 円	110,000 円	2025 年度入学生まで
保育科	200,000 円	830,000 円	175,000 円	2026 年度入学生より
修学支援（任意記載事項）				

ｂ）学校評価

自己評価結果の公表方法		
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） https://www.khf.ac.jp/information/		
学校関係者評価の基本方針（実施方法・体制）		
学校関係者評価委員会は、関係施設職員・公立高等学校長・保護者・卒業生等により構成し、学校が行った自己評価（教育理念、学校運営、教育活動・成果、学生支援、教育環境、社会貢献・地域貢献等）の結果に対する評価を行う。 学校はその結果を受け、校長を中心として次年度の教育活動その他の学校運営の改善に努めている。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
社会福祉法人樫の木会 開明かしの木こども園　園長	令和７年５月１日～ 令和８年３月３１日	保育科 企業等関係
社会福祉法人三田谷治療教育院 芦屋翠ホーム　施設長	令和７年５月１日～ 令和８年３月３１日	保育科 企業等関係
会福祉法人ふたば福祉会 汐江ふたば保育園　園長	令和７年５月１日～ 令和８年３月３１日	保育分野における 評価の専門家
学校法人阪急学園副理事長 いるか幼稚園　園長	令和７年５月１日～ 令和８年３月３１日	保育分野における 評価の専門家
社会福祉法人あひる福祉会 あひる保育園　副園長	令和７年５月１日～ 令和８年３月３１日	保育科 卒業生代表
兵庫県立尼崎高等学校 学校長	令和７年５月１日～ 令和８年３月３１日	地域の 公立高等学校長代表
保育科１年生 保証人（保護者）代表	令和７年５月１日～ 令和８年３月３１日	保育科在校生 保護者代表
学校関係者評価結果の公表方法		
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） https://www.khf.ac.jp/information/		
第三者による学校評価（任意記載事項）		

ｃ）当該学校に係る情報

（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） https://www.khf.ac.jp/information/